



## Variable Attenuator

## 可変アッテネータ



スラブラインの内外導体間に電波吸収体をさし入れることによって減衰量を連続的に変化させるもので他の方式と比較して小形で動作も安定しています。減衰量は吸収体の挿入長を示す目盛りから、校正表を使って求められます。

形式	周波数範囲 (GHz)	最大減衰量 (dB)	VSWR	許容電力 (W)	使用接栓
AT-SMA-814	5~14	10	1.5	1	SMA-J

共通規格・インピーダンス: 50Ω

- ・測定周波数: 両端および中心付近の3周波
- ・挿入損失: 1dB以下
- ・減衰量校正曲線1部添付



日本高周波株式会社